

2017年7月26日

小田急沿線エリアの戸別訪問によるコンサルティング活動

累計で1万人面談を達成！！

—2019年度までに沿線全体に展開し、さらなるエリア活性化を実現します—

小田急不動産株式会社
小田急電鉄株式会社
株式会社小田急ハウジング

小田急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区 社長：雪竹 正英）および小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）、ならびに株式会社小田急ハウジング（本社：東京都渋谷区 社長：菅原 康洋）では、小田急沿線エリアにお住まいのお客さまを対象として、2014年5月から、「住まい・暮らし」に関するコンサルティングを目的とした戸別訪問活動を進めており、本年6月23日（金）、累計1万人のお客さまとの面談を達成いたしました。

戸別訪問では、小田急グループ従業員が自ら、お住まいのお客さまとのコミュニケーションを図り、地域ニーズを把握することで、「住まい・暮らし」に関する商品・サービスの提供・開発を進めています。1万人目のお客さまは、東京都世田谷区にお住まいの方で、小田急不動産・小田急ハウジングの運営する「世田谷 小田急 住まいのプラザ」プラザ長から、花束を贈呈したほか、「ハイアット リージェンシー 東京」の中国料理「翡翠宮」でご利用いただけるお食事券を贈呈し、記念撮影を行いました。

小田急グループでは、グループ中期経営計画（2015～2017年度）において、「沿線エリアでの住みかえ促進」を重点施策として位置づけています。少子高齢化に伴う住宅課題に対応すべく、シニアレジデンスの供給や築古物件のリノベーションによる子育て世代への再供給の取り組みを進めています。

今後も本取り組みを継続し、2019年度までに沿線全体に展開することで、少子高齢化に伴い発生する地域ニーズに真摯に対応し、さらなるエリア活性化を図り、「日本一暮らしやすい沿線」の実現を目指してまいります。



記念品授与の様子



記念撮影

このニュースレターに関するお問い合わせは、

小田急不動産（株） 人事総務部 総務グループ（高柳・加納）

TEL 03-3370-1110

Mail: pr@odakyu-fudosan.co.jp

お願いします。

戸別訪問によるコンサルティング活動の概要は、下記のとおりです。

記

1 実施内容

- (1) 住まい・暮らしに関するアンケート調査
- (2) 住まい・暮らしに関するお困りごとのヒアリング
- (3) 小田急グループの商品・サービスのご紹介

2 推進体制

小田急不動産・小田急電鉄・小田急ハウジング

1エリア300～400名の従業員による協同実施

※ 代々木上原エリアを除く



3 これまでの実績

エリア名	駅名（小田急線）	実施時期	面談件数（人）
世田谷・狛江	世田谷代田～和泉多摩川	2014年5月～（計4回）	7,120
川崎・多摩	登戸～柿生・栗平	2015年10・11月	1,867
代々木上原	代々木上原	2016年9月	50
町田	鶴川・玉川学園前・町田	2016年10・11月	1,015
計			10,052

4 地域課題解消の取り組み

本取り組みを通じて、地域のニーズやお困りごとの把握に努め、それらの課題解決に向けたセミナー・イベントを企画するなど、地域に根ざした活動を進めています。

□ 取り組み事例

「世田谷経堂おもいで写真展」の開催（東京都世田谷区）

「家と家族をつなぐ 3世代リフォームセミナー」の開催（東京都町田市）

5 今後の展開

本取り組みを継続して実施し、2019年度までに沿線全体への展開を計画しています。

（赤字：出店・実施予定）

